
願望未来

三月兔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

願望未来

【Nコード】

N0637I

【作者名】

三月兔

【あらすじ】

予知夢をよく見る主人公・伊川 春いかわしゅん。そんな彼には、まだまだ隠された秘密がある！？著者本人もラストがどうなるか解らない、行き先不安定過ぎる（多分）ミステリ系連載小説！！

最初の夢：プロローグ（前書き）

初めまして。

つまらない小説しか書けないという、ある意味凄い才能の持ち主、
三月兔です。

やはりつまらないと思いますが、それでも読んで頂けるといふ心の
広いかたは、早速どうぞー

最初の夢：プロローグ

俺は今、夢を見ている。

何故夢だと分かるのかというと、別に頬を抓ったら痛かったからだとか、

謎のモンスターが雄叫びを上げながら追ってくるとかいう、現実じや有り得なさ過ぎる内容だったからなんて定番ネタではなくて、俺は普通の人より、比較的に夢を見ることが多いからだ。

それも、普通の夢ならまだ良いかも知れないが、そうは問屋が卸してくれない。

俺がよく見る夢、それは……

『現実で起こることを夢で見る』という、正夢とは全く逆の位置づけにある、

まあ、俗にいう【予知夢】というやつだ。

……ならば何故、予知夢を見ることが多いのか？という質問は、先程から質問攻めで面倒になってきたので、また別の機会にでも話そうと思う。

やっ………

今日は一体どんな夢を見るのだろうか……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0637i/>

願望未来

2010年10月21日21時53分発行